

暮らしへ寄り添つた政策

スピード感を持つて実行

令和初の九戸村長選挙におきまして、村民の皆さまのご支援を賜り初当選させていただきました。選挙準備期間中から新型コロナウイルス感染症の影響で、有権者の方を集めて政策を訴える機会を設定できないなど、誠に異例の中での選挙ではありましたが、各方面でお世話をいただいた皆さんに感謝申し上げる次第でございます。

皆さまご承知のとおり九戸村は、人口減少、少子化および高齢化に起因する課題が山積し、危機的状況、非常事態に直面しています。さらに村づくりの推進役である村役場の組織・態勢が整っていないというのが、私の現状認識でございます。このような非常時においては、これまでのやり方にとらわれない新たな発想と柔軟な姿勢で村政を進めて行かなければ、九戸村の未来は開けてこない、言い換えれば「ブレークスルー」が必要なんだと思います。

私は、村長に就任するにあたり、「人口減少・少子高齢化対策」をはじめ、「農林商工業等の産業振興」、「教育環境整備」および「保健福祉の充実」などの課題解決に向けた九戸村活性化プラン「ナインズプロジェクト」を立ち上げ、村民の皆さまの暮らしに寄り添つた政策をスピード感を持つて取り組んでまいりたいと考えているところでございます。

以上のような村政課題への取り組みに加えまして、今世界は新型コロナウイルス感染症の惨禍に見舞われ、人類史上においても未曾有の危機的状況に陥っております。4月20日時点では、岩手県においてまだ感染者は出ておりませんが、隣県の八戸市では感染した方がおり、九戸村においても細心の注意を払う必要があると考えております。就任早々、これらのひつ迫する諸課題に的確に対応しなければならないというプレッシャーはありますが、選挙戦を通じまして、村民の皆さまから頂戴したご期待に応えるべく、全力を傾注してまいりたいと決意しておりますので、今後ともご支援賜りますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。